

私保協だより

2024
vol.69

発行：広報委員会

武田 修子
上園 陽



TOPICS

第42回全国私立保育連盟青年会議広島大会
こどもたちと平和な未来を～そりゃあ平和が一番じゃろお～
(令和5年11月1～2日 広島国際会議場・JMS アステールプラザ)

令和5年度 職員福利厚生事業 大忘年会
(令和5年11月25日 ANA クラウンプラザホテル)

広島市保育連盟・広島市私立保育協会 合同研修
『保育とロボット・AIは共存できるのか？ー保育の未来を語るー』
(令和6年2月13日 広島国際会議場ヒマワリ)

各ブロック園長会議
(令和5年12月22日～令和6年2月19日)

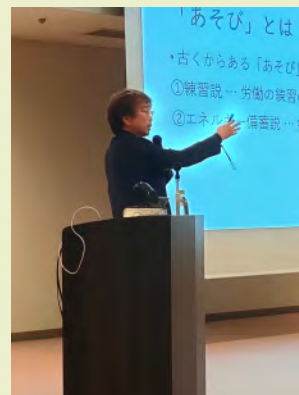
新採用職員研修会
(令和6年3月7日 広島県情報プラザ多目的ホール)



第42回 全国私立保育連盟青年会議 広島大会

2023年11月1日
～11月2日
@ 広島国際会議場
JMS アステールプラザ

第42回公益社団法人全国私立保育連盟青年会議広島大会が、令和5年11月1日、2日、広島国際会議場およびJMSアステールプラザで開催され、全国から500名を超える保育者たちが集いました。「こどもたちと平和な未来を」というテーマが「一番じゃろお」というテーマで2日間たくさんさんのプログラムを体験していただきました。1日目は、フリーアナウンサー、バーゲル・ルミさんによる「平和についての絵本の朗読、被爆ピアノの演奏会、平和公園での碑めぐりフィールドワーク、様々な分科会をおこないました。夜は情報交換会を催し、各地域の保育の状況など意見を交わしました。2日目には、小倉桂子さん



分科会の様子

による被爆体験講話、為末さんによる記念講演に参加者の皆さまは耳を傾けておられました。この大会を通して、あらためて核兵器廃絶と恒久平和の重要性を胸に刻む機会をいただきました。青年会議の大会らしく、私保協加盟園を中心に多くのボランティアスタッフにも支えられ、広島市内外の保育者同士の連帯を確かめ合うまたとない機会となりました。大会に関わってくださった多くの先生方、本当にありがとうございました。



平和公園フィールドワーク



左から為末大さん、小倉桂子さん



実行委員会スタッフ



令和5年度 職員福利厚生事業 大忘年会

2023年11月25日
@ANAクラウンプラザ
ホテル広島

私保協総務委員会主催の大忘年会が、4年ぶりにANAクラウンプラザホテルに帰ってきました。コロナ禍での中断を経て久しぶりの開催とあって、参加者432名、笑顔あふれるにぎやかな時間を過ごすことができました。同じ保育者同士、園を越えて一堂に会する交流の機会はなかなかありません。大学時代の仲間を見つけて声をかけあう微笑ましい姿もあちこちで見られ、大忘年会ならではの雰囲気、大忘年会ならではの雰囲気、大忘年会ならではの雰囲気に酔いしれました。

大忘年会に先駆けて募集されたオレンジリボンキャンペーンの表彰も行われました。動画部門の理事長賞に梅林よつば保育園さんが、写真部門の理事長賞には矢野みどり保育園さんが選ばれ、豪華な記念品が贈られました。来年もぜひ、大忘年会の会場でおいししましょう。そしてオレンジリボンキャンペーンへのご応募もお待ちしております！



オレンジリボンキャンペーン動画部門表彰式、梅林よつば保育園



オレンジリボンキャンペーン写真部門表彰式、矢野みどり保育園



広島市保育連盟 広島市私立保育協会 合同研修

2024年2月13日
@ 広島国際会議場
ヒマワリ

毎年恒例の合同研修「保育とロボット・AIは共存できるのか？」が、令和6年2月13日、国際会議場ヒマワリで開催されました。当日は広島大学医学部の教授をはじめ、医学、ロボットの専門家の方々も集うアカデミックな雰囲気になりました。京都大学の明和政子教授の監修のもと、基調講演として電気通信大学人工知能先端研究センター・特任助教 阿部香澄氏より実際に育児現場に導入されている最先端のロボットの事例について、また京都大学大学院教育学研究科明和政子研究室特定講師 田中友香理氏より脳科学の観点からみた乳幼児期の脳への電子メディアの影響等について、それぞれの立場からご講演をいただきました。講演後は市保連伊藤唯道理事長のファシリテーションで、参加者からの質疑応答や私立公立の保育現場の先生方とのシンポジウムも開催され、熱気あふれる研修会となりました。

長らく対面での開催を控えていたブロック別園長会議が、今年は全区で開催となりました。安佐南区（東・西）と安佐北区ブロックの合同会議では、広島市こども療育センターの夜船展子先生を講師にお迎えして、「発達障害の理解と支援について」と題し講演をいただきました。中区・東区ブロックは「これからの保育のあり方を探る」と



各ブロック 園長会議

2023年12月22日～
2024年2月19日



合同研修会の様子

ともに新しい時代を作っていきたいと思えた、あつという間の2時間半でした。



新採用職員 研修会

2024年3月7日
@ 広島県情報プラザ
多目的ホール

3月7日に新採用職員研修会が広島県情報プラザ多目的ホールにて行われました。まず福島ニール圭治理事長からビデオメッセージが送られました。その後は6〜7人くらいのグループに分かれ、広島市乳幼児教育保育アドバイザーの方々と共に「グループワーク」に取り組みました。保育士として頑張りたいことや、不安なことなど参加者それぞれの意見を出しながら進めました。その後は昼食をはさみ、あそび工房ゆめみの主宰である、南夢未先生をお迎

題して伊藤副理事長の講演が開催されました。安芸区・南区ブロックは合同で、また佐伯区、西区においてもブロック内で意見交換会を行い、多くの園長先生方から近況報告や相談が寄せられました。保育士不足や待機児の状況、保護者の育休延長や職員研修について語り合う時間が持たれ、限られた時間であっても総勢135名の施設長、主任先生方が集えたことはたいへん有意義だったと感じます。今後も私保協会員同士の顔の見える関係づくりをすすめ、互いに助け合いながら「こども真ん中社会」の実現を目指していきたいですね。



新採用研修会、グループワーク発表



新採用研修会、アイスブレイク

えし、「保育の宝箱」と題して講演をいただきました。参加者の新しい希望と不安が入り混じった思いを抱きながらの表情が、一際頼もしい表情に変わったことに印象を受けました。
新採用の皆さま、一緒に素晴らしい保育を目指していきましょう！